

6月29日(日)9:30～12:45 ポスター発表掲示 13:55～15:55 ポスター発表掲示(質疑)

掲示順	氏名	所属	タイトル
P-1	守本 友美	周南公立大学	ボランティアへの支援におけるインセンティブの活用に関する研究 －社会福祉協議会の登録ボランティアへの調査を通して－
P-2	口村 淳	岡山県立大学	介護保険施設の施設長が相談員に期待する役割とは －特養・地域密着型特養・老健へのアンケート調査を通して－
P-3	富井 友子	十文字学園 女子大学	ドイツの孤独・孤立対策における初期支援 －ドイツ・A州B市にある相談室の取り組みからの一考察－
P-4	橋川 健祐	金城学院大学	障害者の移動と参加機会の拡充を目指す移動型 バリアフリートイレ事業投資型モデルの汎用的研究 その1 －特別支援学校を対象とした全国調査の結果をもとに－
P-5	川本 健太郎	神戸学院大学	障害者の移動と参加機会の拡充を目指す移動型 バリアフリートイレ事業投資型モデルの汎用的研究 その2 －就労継続支援事業所を対象とした全国調査の結果をもとに－
P-6	竹内 祐子	非営利活動法人 新座子育て ネットワーク	高齢者施設を会場としたこどもの居場所づくりによる高齢者・施設職員・こどもの変化に 関する一考察
P-7	西尾 敦史	愛知東邦大学	地域福祉計画の「わかりやすい版」の作成・活用の意義 －当事者を含む地域住民の参画過程のひとつの回路として－
P-8	水上 真裕	社会福祉法人 坂井市社会福祉 協議会	地域福祉における学びの効果を高めるための手法と効果 －コミュニティコーピングを活用した実践からの一考察－
P-9	鈴木 政史	静岡福祉大学	動物介在サービス(Animal Assisted Service)を活用した地域の居場所支援
P-10	藤原 幸子	九州医療 科学大学	著名人の自殺報道に関する研究(3) －厚生労働省ホームページ「自殺に関する報道」に掲載された報道の分析－
P-11	藤澤 美保	東洋大学	「ゴミ屋敷」ケースとの関わりにおいて援助者が重視しているもの －首都圏地域包括支援センターへのアンケート調査から－
P-12	菊地 理公	なし	自主防災協議会を中心とした地域連携のかたち
P-13	千葉 伸彦	東北福祉大学	A県内の医療的ケア児・者および家族の災害発生時の不安や支援の必要性について －医療的ケア児・者の家族会が実施したアンケート調査結果をふまえて②－
P-14	村山 くみ	東北福祉大学	医療的ケア児・者および家族の防災支援における現状と課題① －A県内の医療的ケア児・者の家族会が実施したアンケート調査結果をふまえて－
P-15	渡邊 圭	東北学院大学	社会福祉施設における災害対策の現状と課題 －仙台市内の要配慮者施設への調査結果をもとに－
P-16	武田 邦子	岩手医科大学	災害支援における保健・医療・福祉の分野横断的支援体制の検討 －多職種連携(多部門連携)の現状と課題の文献的整理－
P-17	村川 真一	東洋大学	イタリアの社会的協同組合の研究 －イタリアのエミリア・ロマーニャ州における社会福祉の担い手である社会福協同組合との協働についての考察－
P-18	相馬 大祐	長野大学	アウトリーチ等を通じた継続的支援事業の評価枠組みの探求
P-19	渡辺 央	静岡福祉大学	若年女性の相談窓口に対するニーズについて
P-20	大藪 元康	中部学院大学	well-being概念と地域福祉の関係に関する試論 well-beingの考え方を地域福祉の視点から考える
P-21	高木 善史	岩手県立大学	災害ケースマネジメントにおけるアウトリーチ人材育成プログラムの開発 －ソーシャルワーカー主体による開発の試み－
P-22	伊藤 隆博	神戸学院大学	災害派遣福祉チーム養成研修の新たなかたち －CSCASSSに基づく基礎研修プログラムの開発と効果の検証－
P-23	堀 善昭	武庫川女子大学	戦下における民間養老院の援助実践に関する研究